

阿武隈川のほとりにある東和町森林センター「ウッディハウスとうわ」は、研修、レジャー、スポーツ合宿等に利用できる公共の施設。木のやさしい香りと温もりの中、のびのびとした時間を過ごすことができると好評です。宿泊施設は50人収容、体育館、ログハウス、グラウンド、テニスコート、チビッコ広場があり、カヌーのレーシングコースにも近いことから、全国から集まったカヌーイストたちの集いの場としても人気があります。



施設周辺の様子

温もりあふれる、
人と人の交流の場。

「ウッディハウスとうわ」



自然を満喫しながらくつろげる「ウッディハウスとうわ」

TOWA

大切なふるさとを今よりもっと住み良いまちにしたい——
そんな思いから生まれた新しい施設、ちょっぴりユニークな試みなど、
東和町のあちこちから聞こえるHOTな話題を紹介します。



「とうわの休日」に家族で休養

町では平成12年1月から、毎月第2日曜日とその前日の土曜日を「とうわの休日」として、町の各種機関や団体等が公式行事を入れないよう定めています。これは町民のゆとりある生活の実現と、学校週5日制と合わせた家庭時間の確保、生涯学習における個別学習時間の確保を目的に始まったもので、合わせて行事等の見直し、検討も図られています。また、「とうわの休日」を団らんにあてる「家族夕食の日」を推進し、定着化に向けて広報活動を続けています。

とうわの休日

家族と一緒にのんびり、
がうれしい。

昭和62年から毎年、岩手県、宮城県、山口県の東和町と合同で開催している「全国東和町サミット」。これまで年1回のサミットを始め、スポーツ、福祉、芸術などの各分野での交流や、中学生によるホームステイ、町民による視察などが活発に行われてきました。また、平成2年には「全国東和姉妹町推進協議会」を結成し、東京に共同事務所とアンテナショップを開設するなど、平成11年3月まで様々な活動を行ない、各方面から高い評価を受けてきました。

現在もサミットの他に、東北3県共同での「みちのく3東和青年交流」、「みちのく3東和ゲートボール交流」などが実施され、友好と親善を深めながら力強い信頼関係を育てています。



スポーツ交流で親睦を深める

全国東和町サミット

町名が同じという偶然から輪が広がった。